



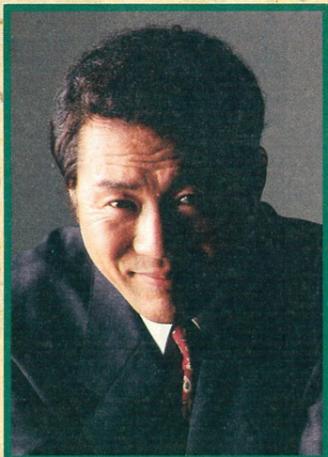
よろしく「紀の国大使」



小西博之さん



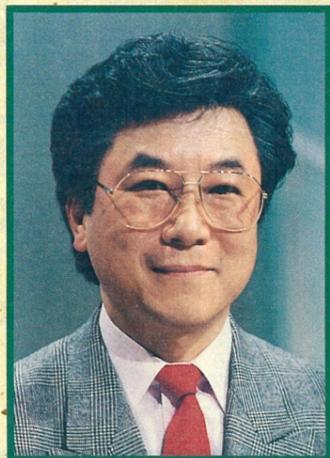
末広真季子さん



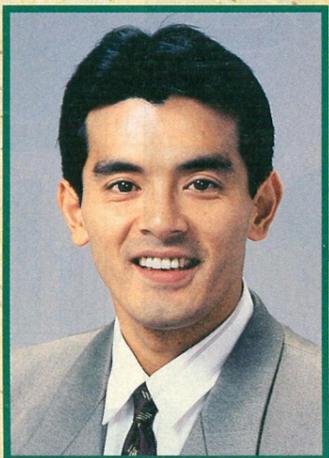
小林稔侍さん



岸本多万重さん



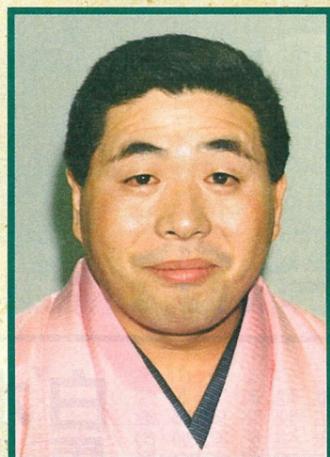
浜村淳さん



新藤栄作さん



渋谷天外さん



桂文福さん



藤田平さん

このたび、和歌山県出身または和歌山県に縁の深い著名人を「紀の国大使」として委嘱し、県外から見た和歌山県について意見、提言を受けることになりました。

紀の国大使は次の九人のみなさんです。

関西地区

- 桂文福さん(落語家)
- 岸本多万重さん(アナウンサー)
- 渋谷天外さん(俳優)
- 末広真季子さん(タレント)
- 浜村淳さん(映画評論家)
- 藤田平さん(野球解説者)

関東地区

- 小西博之さん(俳優)
- 小林稔侍さん(俳優)
- 新藤栄作さん(俳優)

いずれも和歌山県に深い思い入れを持っている方々ばかりで、それぞれの豊富な体験を通じて、日常思っていることをいろんな角度から提言していただけるものと期待しています。

和歌山県の積極的なPRもよろしくお願ひします。

和歌山は眠れる森の美女



知事 平成六年夏に開催するリゾート博は、海洋関係の博覧会でもあるので、船での宿泊も検討しています。

末広 和歌山というと今まで「眠れる森の美女」という趣があるんですよ。

浜村 それはきれいな表現ですね。

末広 その美女が一気にベールを脱ぐという気がして、もったいないという反面ワクワクもしますし…。

浜村 リゾート博の会場に宿泊施設、これは実に素晴らしいですね。会場をまわるのにも余裕ができます。そのほか、海外のリゾート施設の料金制なんかも参考になるものが多いですよ。

桂 会場の先端から見る夕日は、万葉集に歌われた和歌浦とマッチしています。いいでしょうね。それから思うんですけど、リゾート博以外でも海、港を活用すればいいのでは。紀伊国屋文左衛門の時代は東京へ行くのに近畿が一番近かったのですから。

知事 関西新空港ができれば便利になりますよ。高速艇による和歌山から関西新空港や大阪方面への海の道それに、マリーナシティからのルートなどを検討しています。

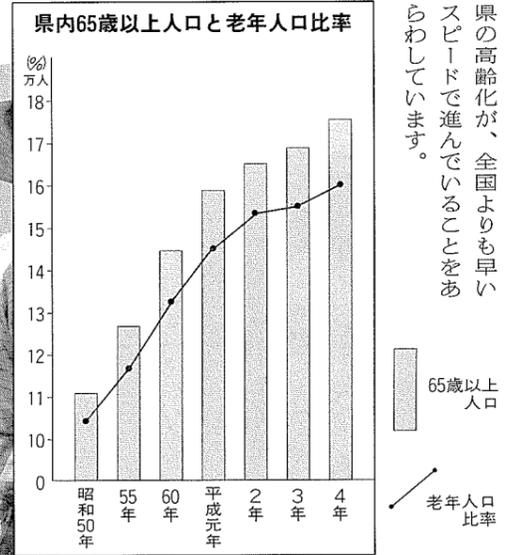
— 関西地区紀の国大使委嘱状交付式後の座談会にて(一部抜粋) —

いきいき長寿社会を築くため

急速な平均寿命の伸びにより世界一の長寿国となった日本。超高齢社会の到来は目前です。長寿の真の喜びを多くの人々が分かち合えるように、人口の高齢化に対応した社会システムを築くことが課題となっています。高齢者の方が地域社会とのかかわりの中で、いきいきとした暮らしができるように、県では老人福祉の向上を積極的に進めています。

県内65歳以上人口は総人口の16%

平成4年4月1日現在の県内の高齢者(65歳以上)は175,073人、総人口に占める割合(老年人口比率)は16%になっています。前年と比較して老年人口比率は0.5ポイント上昇し、人口の高齢化が進行しています。また、市町村別では、老年人口比率が20%以上のところが24町村になっており、前年より5町増えています。県内の老年人口比率は、全国平均より上回っており、和歌山



県の高齢化が、全国よりも早いスピードで進んでいることをあらわしています。

ゆとりある家庭介護を。在宅福祉サービス

在宅福祉サービスは、できるだけ家庭で生活したいというお年寄りの希望をかなえるために家庭で介護されている方のお手伝いをするものです。お気軽にご利用ください。

ホームヘルパーの派遣

(どんなときに)身のまわりの世話をだれかに手伝ってほしい

(サービスの内容)

ホームヘルパーがお年寄りのいるお宅にうかがい、食事、衣類の着替え、洗濯、掃除、お世話をします。調理、洗濯、掃除、買い物などお年寄りの生活のお世話や相談、助言などもします。費用 所得に応じて1時間あたり

ショートステイ

(どんなときに)家族の方が病気、旅行や介護疲れのため少し休みが欲しい

(サービスの内容)特別養護老人ホームなどで、一週間程度お世話します。夜間だけの利用もできます。費用 1日あたり2,000円程度

デイ・サービス

(どんなときに)ねたきりなどで家庭の浴槽には入りにくい、ひとり暮らしで病弱なため食事が自分で調理できない

気軽に在宅福祉サービスを利用できるように、総合利用券制度をとり入れています。この利用券があれば、自宅か



便利な3点セット

総合利用券

気軽に在宅福祉サービスを利用できるように、総合利用券制度をとり入れています。この利用券があれば、自宅か

23-1166までお問い合わせください。

- ・市町村老人福祉担当課
- ・県庁高齢社会政策課、各県事務所民生課
- ・シルバー110番(0734)23-1166までお問い合わせください。

感謝されることが心の支え



和歌山市の松井百合子さん(写真左)と塩飽スズ子さん(写真右)。市のホームヘルパーの主任として活躍中の2人です。1日2軒訪問し、1軒につき週2〜3回程度になるとのこと。「身のまわりの世話をしているのか心配です。ひとり暮らしの方も多いため、話し相手や相談相手になったり、悩むこともたびたびです。相手の方が自分たちのことを信頼してくれた時や私たちが行くのを心待ちにしてくれていた時が一番うれいですね。」

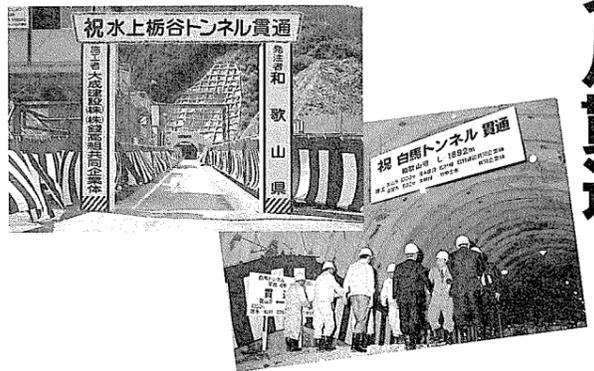


水上栃谷トンネル、白馬トンネル貫通

和歌山県は、平野が少なく、山が多いという地形の関係もあり、安全でスムーズに通行できる道路をつくるため、トンネルの建設が不可欠となっています。七月末には、工事が進められていた二つのトンネルが相次いで貫通しました。

龍神村と中辺路町を結ぶ林道水上栃谷線の中心施設となる水上栃谷トンネルは全長約二・三キロで、県内二番目の長さ。同林道は、昭和六十三年度に総工費百五億円で着工、このうち、トンネルは工事費約四十九億円をかけ、平成二年度からナトム工法という特殊な技術で掘り進めていました。

この林道全線が供用開始されると、紀北と紀南を結ぶ山間道路として、また国道42号のバイパス道路としての役割を果たすものと期待されています。一方、田辺市を起点に南部川村、美山村、金屋町、海南市を経て打田町で国道24号に接続する国道42号も山間部を通る南北



縦貫道路で、特に金屋町字井美山村弥谷間は幅も狭く交通の難所とされています。この区間を全長約一・九キロで一直線に結ぶのが白馬トンネルで、平成二年十月から約三十五億円の費用をかけ、工事を進めていました。完成すると現在四〇分程度かけて通行しているところをおよそ一〇分にと大幅に短縮されることとなります。

ひとりでも多くの人にホームヘルパーの派遣制度を知ってもらいたいということでした。

喜の国いきいきライフスタイル

高齢化問題に対する理解、認識を深めるために開催します。日時 9月24日午後0時45分〜4時30分 場所 県民文化会館大ホール 内容 ①オーブニングセレモニー 県警音楽隊 ②ホームヘルパーの愛称、シン

- ③講演 「長寿社会を明るく生きるために」 多湖 輝氏(作家・千葉大学名誉教授)
- ④「私の選んだ女優の道」 市原悦子氏(女優)
- ④長寿展 介護機器の展示コーナー等

喜の国いきいき長寿月間(9月1日〜30日) みんなで築こう喜びあふれる長寿社会

音楽・演劇など



特別25周年記念映画祭

「美女と野獣」試写会

9月13日午後2時 県民文化会館大ホール 整理券(無料)

伊都音楽アンサンブル第8回定期演奏会

9月20日午後2時 橋本市民文化会館大ホール 有料

マリンバ・アンサンブル和歌山第6回定期公演

9月20日午後1時30分 県民文化会館大ホール 有料

関西学院大学クワイアクラブ 和歌山公演

10月2日午後6時10分 県民文化会館大ホール 有料

「日本の芸能」

10月10日午後1時 県民文化会館小ホール 有料

シエイクスピア音楽劇「マクベス」

10月17日午後6時30分 御坊市民文化会館大ホール 有料

マジック・フェスティバル

10月18日午後1時15分 県民文化会館大ホール 整理券(無料)



8ミリ・ビデオ映像祭

10月24日午後6時30分 県民文化会館小ホール 整理券(無料)

第29回和歌山県吹奏楽祭

11月3日午後1時30分 県民文化会館大ホール 有料

第25回和歌山県民合唱祭

11月8日午前11時 橋本市民文化会館大ホール 無料

母と子の名作劇場(後期)

「おばけ旅なん者ひなた丸」

原作 斎藤洋 演出 久野春光 出演者 劇団コロロ

11月11日午後2時 那賀町総合センター

11月12日午後2時 高野口町産業文化会館

シウトウツガルトファイル

指揮 ワルター・ウェラー

ピアノ 杉谷昭子

11月19日午後7時 県民文化会館大ホール 有料



第7回「第九」演奏会

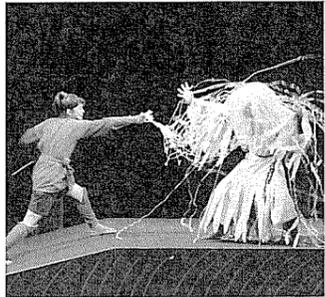
11月29日午後3時30分 紀南文化会館大ホール 有料

92演劇祭IN和歌山



第25回県民文化祭

昭和43年度からスタートした県民文化祭。今年には25回目を迎え、「紀の国まるごとミュージアム」をテーマに県内各地で多彩な催しを行います。先月号に引き続きは9月下旬以降の催しを紹介します。整理券、入場券などくわしくは県庁文化振興課 ☎(0734)41-2052へ。



「アリエテ姫の冒険」

原作 ダイアナ・コロロス

演出 恒川勝也

出演者 劇団コロロ

11月9日午後2時 古座川町民体育館

11月10日午後2時 南部川村上南部小学校

11月11日午後2時 湯浅町有田郡民体育館

11月15日午後1時 野上中学校体育館 整理券(無料)

第19回和歌山県少年少女合唱団合同演奏会

11月15日午後1時 野上中学校体育館 整理券(無料)

第3回ジャズダンスジョイントリサیتال

11月21日午後7時 紀南文化会館大ホール 有料

「ガラスの動物園」

出演 劇団こんべいとう

12月2日午後7時 県民文化会館小ホール 有料

「ドリームエクスプレスAT」

出演 演劇集団和歌山

12月11日午後7時、12日午後3時 県民文化会館小ホール 有料



第21回ベートーヴェン交響曲第九番「合唱付」演奏会

12月17日午後6時30分 県民文化会館大ホール 有料

第43回和歌山県小中学校音楽会

11月23日正午 御坊市民文化会館大ホール 無料

第9回ワリスマス大合唱の夕べ

12月20日午後6時30分 御坊市民文化会館大ホール 無料

業訓練センター

11月15日、17日 桃山町桃山会館 無料

第11回和歌山の風景絵画展

11月22日、12月3日 和歌山市民文化会館展示室・市民ホール 無料

和歌山県俳画展

9月24日、28日 県立近代美術館第一展示室 無料

第12回花のきらめき展

9月25日、27日 和歌山市民文化会館展示室 無料

特別展「版画芸術の饗宴」

ケネス・タイラーと巨匠たち

10月3日、25日 県立近代美術館 有料

特別展「石の文化—原始から中世—」

10月3日、11月15日 紀伊風土記の丘松下記念資料館 有料

第37回海南市美術展

10月3日、26日 海南市市民会館 無料

第39回総合美術展

10月7日、11日 和歌山市民文化会館 無料

第39回田辺市美術展覧会

10月10日、18日 紀南文化会館 無料

いけばな展

10月17日、18日 岩出町民総合体育館 無料

特別展「和歌浦 玉津島神社の名宝と歴史」

10月27日、11月29日 県立博物館 有料

盆裁展

10月31日、11月2日 県民文化会館301特設会議室 無料

第46回和歌山県美術展覧会

11月12日、12月7日 県立近代美術館 (新宮地方展)

12月13日、16日 新宮地域職

業訓練センター

11月15日、17日 桃山町桃山会館 無料

第11回和歌山の風景絵画展

11月22日、12月3日 和歌山市民文化会館展示室・市民ホール 無料

和歌山県俳画展

9月24日、28日 県立近代美術館第一展示室 無料

第12回花のきらめき展

9月25日、27日 和歌山市民文化会館展示室 無料

特別展「版画芸術の饗宴」

ケネス・タイラーと巨匠たち

10月3日、25日 県立近代美術館 有料

特別展「石の文化—原始から中世—」

10月3日、11月15日 紀伊風土記の丘松下記念資料館 有料

第37回海南市美術展

10月3日、26日 海南市市民会館 無料

第39回総合美術展

10月7日、11日 和歌山市民文化会館 無料

第39回田辺市美術展覧会

10月10日、18日 紀南文化会館 無料

いけばな展

10月17日、18日 岩出町民総合体育館 無料

特別展「和歌浦 玉津島神社の名宝と歴史」

10月27日、11月29日 県立博物館 有料

盆裁展

10月31日、11月2日 県民文化会館301特設会議室 無料

第46回和歌山県美術展覧会

11月12日、12月7日 県立近代美術館 (新宮地方展)

12月13日、16日 新宮地域職

業訓練センター

11月15日、17日 桃山町桃山会館 無料

第11回和歌山の風景絵画展

11月22日、12月3日 和歌山市民文化会館展示室・市民ホール 無料

和歌山県俳画展

9月24日、28日 県立近代美術館第一展示室 無料

第12回花のきらめき展

9月25日、27日 和歌山市民文化会館展示室 無料

特別展「版画芸術の饗宴」

ケネス・タイラーと巨匠たち

10月3日、25日 県立近代美術館 有料

特別展「石の文化—原始から中世—」

10月3日、11月15日 紀伊風土記の丘松下記念資料館 有料

第37回海南市美術展

10月3日、26日 海南市市民会館 無料

第39回総合美術展

10月7日、11日 和歌山市民文化会館 無料

第39回田辺市美術展覧会

10月10日、18日 紀南文化会館 無料

いけばな展

10月17日、18日 岩出町民総合体育館 無料

特別展「和歌浦 玉津島神社の名宝と歴史」

10月27日、11月29日 県立博物館 有料

盆裁展

10月31日、11月2日 県民文化会館301特設会議室 無料

第46回和歌山県美術展覧会

11月12日、12月7日 県立近代美術館 (新宮地方展)

12月13日、16日 新宮地域職

業訓練センター

11月15日、17日 桃山町桃山会館 無料

第11回和歌山の風景絵画展

11月22日、12月3日 和歌山市民文化会館展示室・市民ホール 無料

和歌山県俳画展

9月24日、28日 県立近代美術館第一展示室 無料

第12回花のきらめき展

9月25日、27日 和歌山市民文化会館展示室 無料

特別展「版画芸術の饗宴」

ケネス・タイラーと巨匠たち

10月3日、25日 県立近代美術館 有料

特別展「石の文化—原始から中世—」

10月3日、11月15日 紀伊風土記の丘松下記念資料館 有料

第37回海南市美術展

10月3日、26日 海南市市民会館 無料

第39回総合美術展

10月7日、11日 和歌山市民文化会館 無料

第39回田辺市美術展覧会

10月10日、18日 紀南文化会館 無料

いけばな展

10月17日、18日 岩出町民総合体育館 無料

特別展「和歌浦 玉津島神社の名宝と歴史」

10月27日、11月29日 県立博物館 有料

盆裁展

10月31日、11月2日 県民文化会館301特設会議室 無料

第46回和歌山県美術展覧会

11月12日、12月7日 県立近代美術館 (新宮地方展)

12月13日、16日 新宮地域職

業訓練センター

11月15日、17日 桃山町桃山会館 無料

第11回和歌山の風景絵画展

11月22日、12月3日 和歌山市民文化会館展示室・市民ホール 無料

和歌山県俳画展

9月24日、28日 県立近代美術館第一展示室 無料

第12回花のきらめき展

9月25日、27日 和歌山市民文化会館展示室 無料

特別展「版画芸術の饗宴」

ケネス・タイラーと巨匠たち

10月3日、25日 県立近代美術館 有料

特別展「石の文化—原始から中世—」

10月3日、11月15日 紀伊風土記の丘松下記念資料館 有料

第37回海南市美術展

10月3日、26日 海南市市民会館 無料

第39回総合美術展

10月7日、11日 和歌山市民文化会館 無料

第39回田辺市美術展覧会

10月10日、18日 紀南文化会館 無料

いけばな展

10月17日、18日 岩出町民総合体育館 無料

特別展「和歌浦 玉津島神社の名宝と歴史」

10月27日、11月29日 県立博物館 有料

盆裁展

10月31日、11月2日 県民文化会館301特設会議室 無料

第46回和歌山県美術展覧会

11月12日、12月7日 県立近代美術館 (新宮地方展)

12月13日、16日 新宮地域職

きのくにの歴史を訪ねて

合計424点。

これは、平成4年7月30日現在の和歌山県内にある国の指定を受けた文化財の総数です。(内訳は別表)

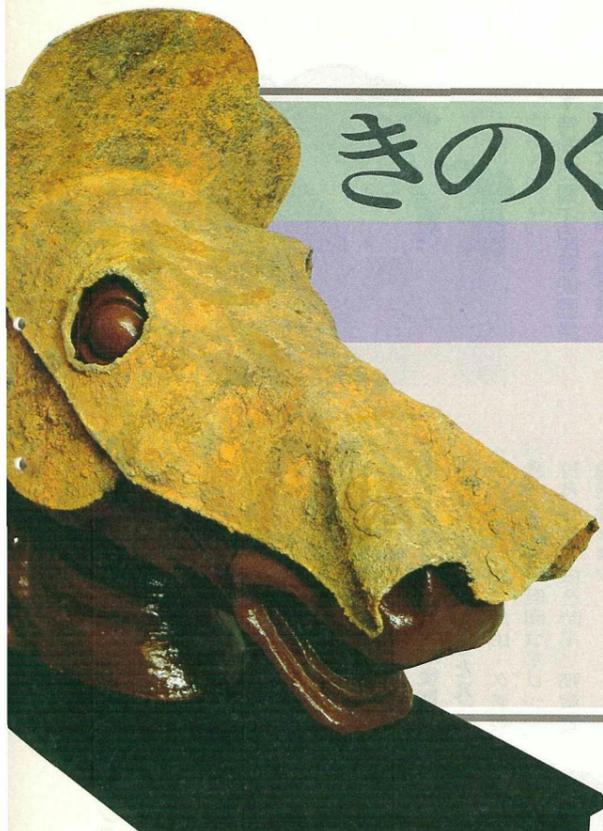
この保有数は全国でも7番目の多さ。ふるさと・和歌山がいに歴史豊かなところであるかがわかります。

9月・文化の秋。今月は、身近な文化財を中心に、きのくにの歴史を特集してみました。

歴史を物語る大切な遺産の数々を訪ねてみると、新しい発見もあって、いつもは何気なく見ていた風景が、とても魅力的に感じられるはずです。

指定文化財の件数(平成4年7月30日現在)

種別	区分	指定別	
		国	県
有形文化財	建造物	73	46
	絵画	70	39
	彫刻	102	41
	工芸品	70	82
	書籍・典籍・古文書	52	23
	考古資料	6	4
	歴史資料	1	—
記念物	史跡	19	106
	名勝	6	4
	天然記念物	15	71
	史跡・名勝	—	—
	名勝・天然記念物	2	2
	地域を定めない天然記念物	4	—
民俗文化財	有形文化財	1	8
	無形文化財	3	67
合計		424	493



大谷古墳から出土した馬首

岩橋千塚古墳群を中心とした史跡公園・紀伊風土記の丘



和歌山市の大谷古墳や岩橋千塚古墳群は、日本に大陸文化をもたらすなど、歴史上重要な役割を果たしたとされる紀氏一族の墓と考えられています。



紀伊風土記の丘から紀の川平野を望む



古墳時代

史実を語る古墳群

大谷古墳・岩橋千塚古墳群(和歌山市)

岩橋千塚古墳群では、前方後円墳を含む六百基あまりの古墳が発見され、全国でも最大級の古墳群といわれています。大谷古墳からの出土品の中には、日本ではたった二例しかない鉄製の馬首(馬の顔をおおう武具)があり、同じようなものが朝鮮半島南部で出土しているため、大陸文化との交流を示すものとして注目されています。

縄文時代

「高山寺式土器」の由来

高山寺貝塚(田辺市)

高山寺貝塚は会津川に臨む高山寺境内で発見された縄文時代早期の貝塚で、ハイガイ、アカガイなどの貝類やイノシシの牙やシカの骨が出土し、当時の食生活が偲べれます。出土品で特に注目されるのが押型土器で、近畿地方の縄文土器の中でも最も早期のものであり、「高山寺式」と名付けられているほどです。



飛鳥時代

悲劇の皇子の物語

藤白坂(海南市)

「家があれば 箆に盛る飯を 草枕 旅にしあれば 椎の葉に 盛る」昔から千三百年ほど昔、有間皇子は、謀反の疑いをかけられ、紀温湯(現在の白浜温泉)に滞在中の斉明天皇のもとへ護送されました。取調べを終え、都へ送り帰される途中、殺害さ



金剛峯寺

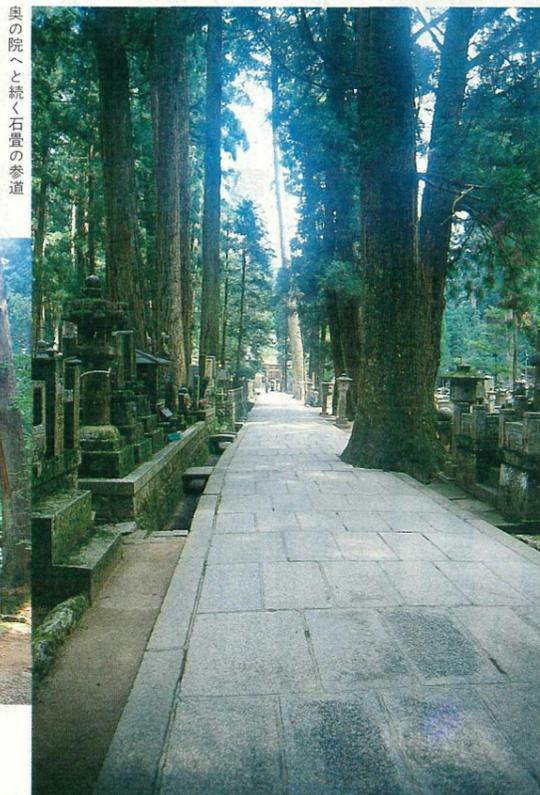
平安時代

文化財の宝庫

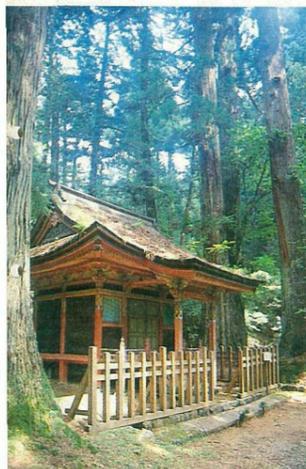
高野山

現在でも、全国各地から多くの参拝者が訪れる高野山。高野山は、弘仁七年(八一六年)に弘法大師空海が真言密教の根本道場として開創したのが始まりです。長い歴史と伝統を今に受け継ぐ寺院が醸し出す情緒の中、多

くの国宝、重要文化財などが保存され、文化財の宝庫となっています。また、一の橋から奥の院に通じる参道には、川中島の戦で知られる武田信玄・上杉謙信の両雄をはじめ、諸大名の墓も並び、時の移ろいを物語っています。



奥の院へと続く石畳の参道



上杉謙信堂屋





城跡からは雄大な景色が一望できる

JR御坊駅の北側、小高い丘の上に城跡があります。前方に紀伊水道、眼下には日高平野と豊かな日高川の流れる一望できるの地に、居城を築き、室町時代から戦国時代にかけて勢力を誇ったのが、甲斐源氏の流れをくむとされる紀伊武田氏の一族・湯川氏でした。湯川氏は当時の有田、日高、牟婁地方の領主で、この亀山城は、湯川氏が一五八五年に羽柴



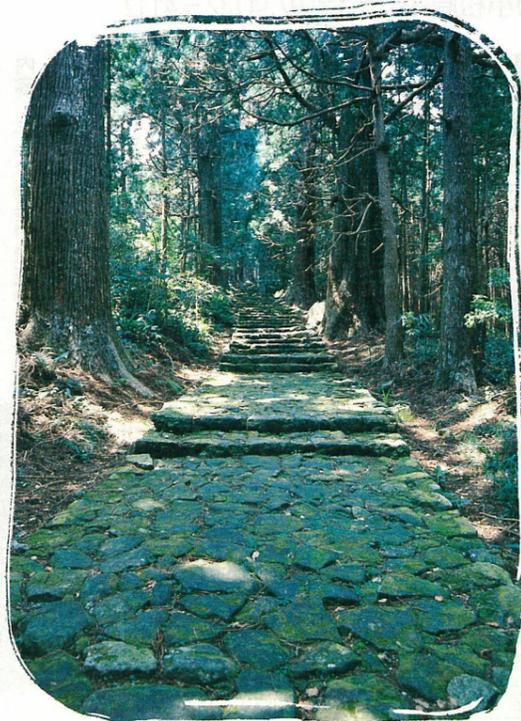
秀吉の軍勢に抵抗むなしく滅ぼされるまでの百四十年余りにわたり、その拠点となったところでした。

室町時代 湯川氏の栄華を残す 亀山城跡(御坊市)

鎌倉時代
一一七三年、現在の金屋町歎喜寺に生まれた明恵上人は、幼くして父母と死別し、最初、京都高雄山、後に故郷・有田地方の刈藻島などで厳しい修行をつみ、華嚴宗の興隆に尽しました。特に、後鳥羽上皇から京都御

鎌倉時代 高僧・明恵を偲んで 明恵紀州遺跡卒都婆

尾山を賜り高山寺を創建し、とさきの執権北条泰時も上人に師事したことは有名です。有田地方には、明恵上人の没後、弟子達がその遺徳を偲んで、上人生誕の地と草庵跡に建立した卒都婆が現在も残っています。



那智山へ通じる大門坂

平安時代 歴史の道・熊野道

熊野は、古くから山岳宗教などの修行の地とされてきました。平安時代中期に、初めて宇多上皇が御幸されてから脚光を浴びるようになり、一〇九〇年の白河上皇の御幸以後、熊野詣は女院や貴族、やがて庶民へと広がりました。熊野へ、熊野へと列をなして歩く人々の姿は、「蟻の熊野詣」と称されたほどでした。その参詣路には、人々が休憩



滝尻王子

し、また皇族達が様々な儀式を行った王子社が建てられ、俗に「熊野九十九王子」と呼ばれています。熊野古道には、今もなお数々の王子社が残り、過ぎし日の面影を漂わせてくれています。

戦国時代 戦国名将ゆかりの地 真田庵(九度山町)



高野山麓の九度山町。町並みを歩きながら路地を入ると、武家屋敷風の建物があります。関ヶ原の戦に敗れた真田昌幸、幸村父子が隠棲した真田庵(善名称院)で、真田家の六文銭が刻まれた門をくぐり境内に入ると、昌幸、幸村、大助三代の墓や宝物館があり、真田一族の面影が偲べれます。



真田祭

毎年五月五日には、亡き真田父子を偲んで、真田祭が行われ、法要につづいて、真田十勇士など武者行列が町内を練り歩き、戦国絵巻を繰りひろげます。

江戸時代 紀州歴代藩主が眠る 長保寺(下津町)

紀州は、一六一九年に徳川家康の第十子・頼宣が入国して、徳川御三家の一つになりました。この頼宣公が紀州徳川家の菩提所と定めたのが長保寺です。大門をくぐり、本堂に向かって右側の小高いところに墓所が築かれていて、御廟門から一歩中に入れば、少し緊張をおぼえるような静けさの中に、歴代藩主達が眠っています。また、大門、本堂、多宝塔も国宝に指定されるなど、長保寺は重要な文化財の宝庫ともなっています。



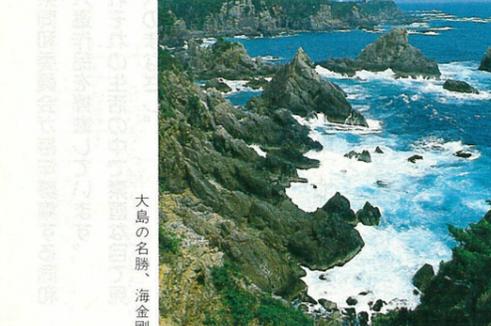
紀州徳川家墓所

明治時代 友情の歴史を語る トルコ軍艦遭難碑(串本町)



トルコ軍艦遭難碑

明治二十三年九月十六日。訪日使節としての使命を果たし、帰国の途についたトルコ軍艦エルトウルル号は、折からの暴風雨で座礁、沈没し、地元大島村民の献身的な救援活動も及ばず公使以下五百八十一名が犠牲となりました。この事故での友情が契機となり、日本とトルコ両国間の親善



大島の名勝 海金剛

が深まり、翌年には遭難者の慰霊祭が行われ、檜野崎燈台の近くに慰霊碑が建てられました。(現在の碑は、昭和十二年に建て替えられたもの) また、エルトウルル号の遺品や模型、写真などを展示したトルコ記念館も建てられています。

〒640 和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

おしらせ



募集

物価関係通信講座受講生

家庭に在る時間や通勤時間を利用して、物価問題をやさしく学べる通信講座を開講します。
期間 平成4年10月～平成5年2月まで

対象 県内にお住まいの18歳以上の方

定員 100人(多数の場合は抽選)

受講料 無料(ただし、質問などの郵送料は自己負担)

申込方法 ハガキに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号を記入し、「通信講座受講希望」と朱記して、県庁県民生活室へ

くわしくは申込先へ

国民年金生ががい講座

日程 A班 10月28日～29日
B班 10月29日～30日

場所 国民年金健康保養センター「くまのじ」(那智勝浦町)

対象 国民年金の加入者・受給者など

内容 年金、教養、健康、趣味(ゲートボール、史跡めぐり、園芸)講座

受講料 6,000円(一泊三食付)

定員 各班60人(先着順)

申込方法 ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望の班、希望の趣味講座を記入し、9月30日までに県庁国民年金課生ががい講座係へ
くわしくは申込先へ

県工業技術センター研究員

募集人員 ケミカル系、機械金属系あわせて2人

資格 昭和28年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた、試験研究に熱意のある方。

※後日、面接と大学卒業程度以上の試験を実施します。

上の試験を実施します。
申込 9月30日までに、〒649-62和歌山市小倉60和歌山県工業技術センター ☎(0734)7711271へ
くわしくは申込先へ

「ものを大切にできる心」を育てる運動推進ポスター

対象 県内の小・中学生

規格 四つ切り画用紙 ※クレヨン、切り絵、貼り絵も可

応募方法 作品に住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、クラス名を記入し、学校を通じて県庁県民生活室へ

募集期間 9月30日までに
くわしくは応募先へ

要約筆記ボランティア教室

難聴者や中途失聴者のための要約筆記について、基本的な心得や実地の筆記を説明します。

日時 10月25日、11月8日(午後2時～午後4時)

くわしくは申込先へ

後期スポーツ教室受講生

期間 平成4年10月～平成5年3月

会場 県立体育館および県立武道館(剣道、柔道のみ)

参加料 小中高生 1,000円、婦人・成人 3,000円

申込 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、希望教室(曜日、午前・午後の別、※は初級・中級の別)を記入し、9月14日

県庁県民生活室へ
課 ☎(0734)3314408へ
くわしくは県教育庁保健体育課へ

未就業看護婦等講習会

最近の看護についての知識や技術を修得していただきます。

日時 10月20日～21日 2日間

場所 田辺市医師会館(田辺市)

対象 保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦免許所有者で、現在看護業務についていない方

定員 20人

受講料 無料

申込 9月16日までに電話で、県看護研修センター内(和歌山県看護協会 ☎(0734)4610121へ)

くわしくは申込先へ

県営住宅入居補欠者

余我団地(有田市余我町西) 20戸

御殿場団地(湯浅町山田) 5戸

徳田団地(吉備町徳田) 10戸

申込用紙配布 9月14日～28日

湯浅土木事務所、有田市役所、有田郡内各町役場

申込 9月29日、30日(午前10時～午後4時)湯浅土木事務所総務管理課建築係へ
くわしくは申込先 ☎(0737)6314111へ

オレンジ和歌山ロボットコンクール'93参加者

リモートコントロールロボットでみかん用コンテナにはっさくを入れ、積み上げる競技です。

資格 県内に在住または通勤通学をしている方

賞 知事賞、アイデア賞、デザイン賞など

日時 平成5年2月14日

くわしくは申込先へ

訪問看護講習会

訪問看護に必要な知識や技術を修得していただきます。

期間 10月5日～11月17日の毎週月・火・水曜日 20日間

場所 県看護研修センター(和歌山市)

対象 保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦免許所有者

定員 20人(先着順)

受講料 テキスト代1,000円と実習用白衣のクリーニング代(宿泊費、交通費は自己負担)

申込 ハガキに住所、氏名、電話番号を記入し、9月15日までに〒640和歌山市西浜1014-27県看護研修センター内(和歌山県看護協会訪問看護係)へ

くわしくは申込先 ☎(0734)4610605へ

国民年金写真コンクール

資格 県内に在住または通勤している方

テーマ 幸せ、健康、思いやりなどが感じられるもの

サイズ カラー、白黒ともキャビネサイズ(四つ切り)。組写真は不可。

応募方法 作品の裏面に題名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、9月30日(消印有効)までに県庁国民年金課へ

くわしくは応募先へ

考えよう 知ろう 語ろう
北方領土

同和連載

この連載は、県同和委員会が毎年募集する同和運動啓発作文の入選作品を掲載しています。子供たちがそれぞれの生活の中で素直な目で見た「人権」へのまなざし。私たちが大人への呼びかけです。

身分制度について思ったこと

打田町 田中小学校 六年 山地 重人

同和問題の中でも最も大きな部落差別とはいったいどういうものだろうか。今まで差別などということには関係ないことのように思っていたし、話を聞いてもよくわからなかった。むしろ、自分にはわからないけど自分の分からは困って考えてみようと思った。

江戸時代、武士は自分達が支配する世の中をつづけていくために、士農工商という身分制度をつくらせて、下のものが上のものにさからえないようにしたのが、差別のはじまりだった。そのときに、さらに低い身分におかれた人達が、今の時代になってもまだ差別されつづけているのが部落差別というこ

とらしい。そのときにこんな身分制度なんかつづけたら、今の時代になっても苦しい人たちがなかつたらと思う。

困ったのはこの作文を書くこと。たどるときは、こういう差別について、ほとんど知らなかった。でも母に聞いてこんな差別がなぜ今まできえずに残っているのか不思議に思った。何の意味もいれられないのに、上からおしつけられた差別によって、自由のない苦しい生活だったのだろうか。高い身分の将軍や武士達は、勝手に何も無いのに決めつけたのは、とても悪いことだと思ふ。本当の将軍らしくない、将軍だと思ふ。将軍なら将軍らしく、もっとやさしいことをすればいいのになと思う。とてもいいことかもしれないのに、どうしてこんな悪いことを決めたのだろうか。その時代には、悪いことではな

ったのだろうか。明治に入ってから今度は皇族、華族、平民となった。低い身分とされた人々も、同じように平民になったが、まだ生活上の差別は続いていた。職業はもろろん、住む所も結こん自由にならなかった。なぜ、差別はなくならなかったのだろうか。平民の中でも、前に上の身分だった人達が、下の人達に對してまだ、差別をしていたのだろうか。どうしてだろうか。

現在はいろいろな人達のたくさん努力で大分少なくなってきたように思ふ。まだ残っていることもあるらしい。その原因の一番は昔は、みんなが同和問題について勉強しなかつたからだと母は言った。子供の時から、しっかり勉強しないと大人になつてからはおそいのだぞうだ。ほくもそうだと

思ふ。まちがった考えを持つ前に、正しいことを勉強して、実行していかなければ差別はなくなる。同じ人間同士なのに、差別なんてことは絶対にしてはいけないことだと思ふ。そんなことは完全になくなつて、本当にみんな平等になればいいと思ふ。そうでなければ、日本人同士でこんなことをしていると世界中、みんな仲良くすることもできなくなると思ふ。

これからは、大人の人だけでなく、大人になるころにはせんと差別のない世の中になつてほしい。そうしなければいけないと思ふ。それがぼくたちの責任だ。



就業構造基本調査

無作為に抽出した県内の約7、500世帯を対象に、普段されている仕事などについて調査を実施します。

9月下旬から調査員が訪問します。協力をください。

民事介入暴力相談所の開設

県民の日常生活のトラブル等に暴力団が介入し、金品を要求するケースが増えています。このため、県警察本部では和歌山弁護士会と協力して無料相談所を開設しています。

毎月第4金曜日午後1時～4時

和歌山近鉄百貨店5階

くわしくは警察本部(0734)2319141、暴力団追放県センター(0734)2218930、各警察署へ

健康わかやま12時間テレビスペシャル

県民のみなさんに健康と人生を考えていただくこと、健康に関するクイズを交えたテレビ番組を放映します。

日時 9月15日午前11時～午後10時50分

テレビ和歌山

内容 「健康わかやま・わがまちレポート」「100まで生きよう」「健康・人生づくりフォーラム」「ビッグ対談・21世紀和歌山の時代を語ろう」など

点字情報ネットワーク

県内在住の視覚障害者の方や図書館等の公的機関などを対象に、新聞等の最新情報を点訳し提供しています。

費用 配布希望者1年間5、000円程度 県身体障害者総合福祉会館(和歌山市)内の点字図書館での閲覧は無料

県農林業まつり

日時 9月26日～27日 場所 県営競輪場(和歌山市) 内容 ふるさと産品・手づくり作品の展示即売、青空市場、農民表彰式、農林業機械の展示、農業電化展等

お気軽にお立ち寄りください。くわしくは県庁農業振興課へ

妊婦健康診査(初期)費補助

同和対策事業の一環として妊娠初期の健康診査費の補助を行っています。

くわしくは各保健所、各市町村役場へ

村役場へ

9月9日は「救急の日」

救急医療の正しい知識を身につけましょう

救急患者が発生したら……

- 救急車が必要なときは119番に県庁消防防災課、各県事務所総務課へ
○救急車を呼ぶほどでないときは
○救急センターへ
○そこで受診できないときは
○最寄りの消防本部か救急医療情報センター(0734)2611199(いい救急)へ

試験

県警人警察官採用試験

日時 10月18日 場所 和歌山東高校(和歌山市) 南紀高校(田辺市) 採用予定人員 7人程度

商業統計調査・商業実態基本調査

国や都道府県、市町村の行政施策の立案等に利用するため、商業統計調査(一般飲食店を対象)と商業実態基本調査を実施します。

9月下旬から調査員が訪問します。協力をください。

消防設備士再講習

○東牟婁県事務所(新宮市) 10月29日(第3種)
○西牟婁県事務所(田辺市) 10月30日(第3種)

県立高等技術専門校入校生

日時 10月23日 場所 各高等技術専門校 資格 高校卒業か来春卒業予定

生涯学習フェスティバル

まちなび92開催

東牟婁地方 9月11日～13日

9月11日 那智勝浦町体育文化会館 10時～講演「学校週5日制と社会教育の役割」、13時～シンポジウム「青少年の学校外活動を考える」

古座町役場コミュニティセンター 19時～講演「学校週5日制と地域・家庭の役割」

9月12日 子どもスポレクフェスティバル 古座中学校 9時30分～子どもスポーツ教室(バレーボール、野球)、13時～講演

30歳以下の方 中学校卒業者については平成5年1月25日から募集します。

和歌山高等技術専門校(和歌山市) (0734)771125

自動車工学科、NC工学科、電子工学科、OAビジネス科各20人、情報処理科15人、理容科、木工科、建築科各若干名

田辺高等技術専門校(田辺市) (0739)2212259

OA経理科20人、板金造形科、自動車整備科、塗装工芸科各

生かした料理
10月24日 印南勤労者体育センター 10時～生涯学習トーク「まちづくりに関する一問一答」

10月25日 子どもまなびひろばinかわべ 川辺町農業改善センター他 10時～パソコン通信、文化クラブ教室など

御坊地域職業訓練センター 12時30分～講演「生涯学習と家庭の役割」など

10月23日 10月23日～25日 美浜町中央公民館 14時～子育てセミナー(講演「幼児期に育てておきたいこと」)

南紀川村中央公民館 13時～NHK公開セミナー「梅の良さを育へ」

若千名 新高宮高等技術専門校(新宮市) (0735)317329

構造物鉄工科、建築科各若干名

願書受付 10月7日～13日まで

県の機関は、九月から毎週土曜日を休ませていただきます

ただし、次の施設等は土曜日でも業務を行います。

福祉施設

仙溪学園、婦人保護施設などさホーム、中央児童相談所保護課、身体障害者福祉センター、有功ヶ丘学園

その他の施設

都市公園事務所、南紀白浜空港管理事務所、紀北・潮岬青年の家、白崎少年自然の家、図書館、近代美術館、博物館、自然博物館、体育館、武道館、紀伊風土記の丘

関連施設

県民文化会館、交通公園、緑花センター

警察

公立学校(幼稚園、小・中・高等学校、盲・ろう・養護学校)は、9月から第2土曜日が休みになります。

くわしくは県教育委員会へ

お知らせ

催し

紀南文化会館 (0739)25-3033

第21回吹奏楽祭 9月20日 午後1時30分～ 無料

県立近代美術館 (0734)36-1331

特別展「版画芸術の饗宴」一ケネス・タイラーと巨匠たち：1964-1992 10月3日～25日 有料

植物公園緑花センター (0736)62-4029

園芸教室「誰にでもできる庭木の手入れ」 9月27日 「ハーブを楽しむ」10月4日

お気軽にどうぞ

交通事故相談

(常設相談)月～金曜日 場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所 (弁護士による相談) ●県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 受付…午後1時～2時 ●東牟婁県事務所 毎月第1、3金曜日 受付…正午まで

(巡回相談) ●西牟婁県事務所 9月16日 ●伊都県事務所 9月24日 ●日高県事務所 10月6日 受付…午後3時まで

県民相談

(常設相談)月～金曜日 場所 県庁県民相談室、各県事務所 (弁護士による法律相談) 毎月第2、4金曜日 受付…午前9時～11時 場所 県庁県民相談室 (移動相談) ●かつらぎ町笠田東町民会館 9月29日 ●海南市野上中隣保館 10月5日 受付…午後1時～3時30分

電波で結ぶあなたと県政

テレビ (テレビ和歌山)

きのくに'92 金曜日 午後10時～ ホットライン県政 (再) 日曜日 午前11時～ 県政フラッシュ 金曜日 午後6時15分～ 県民チャンネル 月～土 午後8時55分～ はばたく紀の国 土曜日 午後6時～

ラジオ (和歌山放送)

県民マイク 土曜日 午後2時30分～ 県庁だより 月～日 午前11時40分～ (再) 月～金 午後5時40分～ (再) 土・日 午後6時～ 定期便教育の窓 第2、4土曜日 午後2時15分～

文字放送 (テレモ西日本511#)

紀の国・和歌山情報 毎日午前6時～深夜0時



体験「震度7！」

グラグラッ、ガタガタッ。地震が発生した時に、冷静な行動をとることができますか。県では、1人でも多くの人に地震のゆれを実際に体験して、防災の意識を高めてもらおうと、新型の起震車を購入しました。

新車の愛称は初代購入車と同じ「紀州なまず号」。過去の有名な地震のゆれを再現し体験できる装置などが新たに設置されています。

今月から原則として市町村を対象に貸し出す予定。くわしくは県庁消防防災課までお問い合わせください。

ススキの草原と雄大な景観で知られる生石高原に、ユニークな天文台が誕生し、人気を得ています。
金屋町がふるさと創生事業の一環として建設したこの天文台は、星をイメージした形の木造建築で、上部の天文ドームにはコンピューター制御の五〇口径反射望遠鏡を備えています。
八月一日に開かれた星の観察会には、ロマンチックな星空を楽しもうと子ども達を中心に約四十人が参加。初めて見る大きな望遠鏡やコンピューターのモニター画面に興味津津の様子でした。
天文台の利用は有料で、予約が必要。くわしくは、生石高原天文台 ☎(0737)3412349へ



ロマンチックに 星空ウォッチング



わかやま
北南

NEWS

市民の安全を守るため 一林間田園派出所誕生一



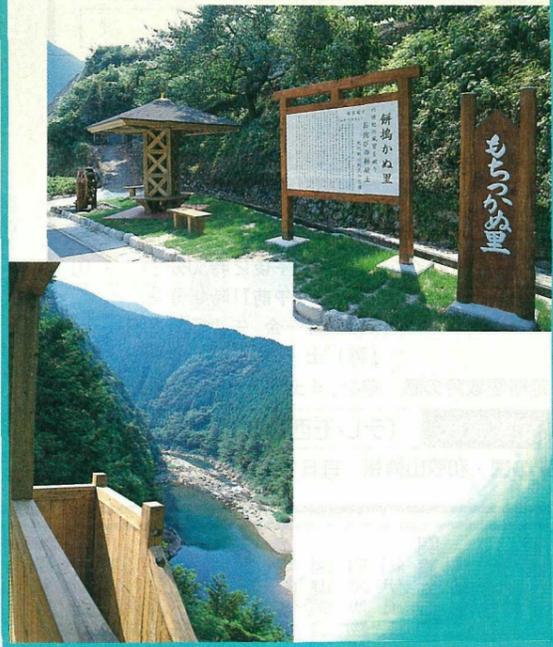
橋本市三石台の林間田園都市駅前
に新しく警察官派出所が完成しまし
た。
この派出所は、地域文化創出モデ
ル事業の一環として建設したもので、
外壁は明るいタイル張りにするなど、
周辺の景観と調和した親しみやすい
施設となっています。
大阪のベッドタウンとして、年々
都市化が進む林間田園都市。
派出所では、犯罪や事故を未然に
防ぐため、二十四時間体制で警戒に
あたるとともに、ミニバトカーを配
置し機動力も確保しています。
(橋本市)

もちつかぬ里の休憩所

「もちつかぬ里」。元弘元年、足利勢に追われた護良親王が現在の大塔村鮎川付近にたどりついた際、賊徒と思った村人は食物を与えず無視をした。後に親王とわかり後悔した人々は、昭和10年に京都の大覚寺にもちを供えてわびるまで、この地区では600年間もちをつかなかったことからこの名が付いたといわれています。

大塔村鮎川の県道沿いにこのほど完成した休憩所には、この伝説を説明した看板やあずまや、水車が設置され、のどかな雰囲気も漂っています。

また、青少年旅行村から2キロ下流の国道沿いには、深谷を一望できる展望台ができ、観光客の目を楽しませています。(大塔村)



サンタマリア号寄港

「コロンブスの新大陸到達五
百周年を記念した復元船「サ
ンタマリア号」が、世界リゾ
ート博のプレイベントとして、
和歌山港へ寄港します。10月
10日から13日まで停泊し、船
内の一般公開を次の日程で行
います。
日時 10月10日・11日(午前
10時～正午、午後1時～4時)
場所 和歌山港万トンパース
定員 1日2,000人(船
内見学) ※無料
申込方法 往復はがき住所、
氏名、電話番号、参加人数(は
がき1枚で5人まで)、希望
日、午前・午後の別、および
返信用はがき住所氏名を記
入し9月20日までに〒640和歌
山市小松原通り1の1和歌山
県観光連盟サンタマリア号係
☎(0734)412775へ
くわしくは申込先へ



紀州梅干の先駆者 内中源蔵

南部川村の丘陵
地に広がる南部梅
林。一目十万本の
なごめ、香りは
十里四方に達する
という。
紺屋を業として
いた内中源蔵が、梅干の将来性に着目したのは日
清戦争後のことであった。
明治三十四年(一九〇一)、梅の栽培をするた
め、地元南部川村の荒地四ヘクタールを開墾し、
新種の内本梅を植えた。
さらに源蔵は、今までほとんど自分たちの手
で行っていなかった梅の加工にも取り組み、工場を
建設し、梅の生産から加工まで、一連の事業とし
て開始した。
品質の改良、販売の拡張をはかる一方、他の村
民にも広く勧めたので、梅の栽培、加工業者は年
々増えていった。
今では、生産高日本一を誇る「紀州梅干」として
知られるようになり、多肉小核で良質な梅として
人気がある。
毎年二月初旬には花を咲かせる梅の木々。
観梅客の目を魅了させる梅林では、梅雨どきに
青梅の収穫が始まり、大忙しとなる。
そんな梅林の一隅に、源蔵の功績をたたえる頌
徳碑が建ち、梅農家の農作業を見守っている。
昭和二十一年没。



知識
シリーズ 76

あ と が き

オリンピックや高校野球で
熱くなったり、うだるような
猛暑に暑い暑いと言いつつも
九月になってしまいました。
残暑の季節ですが、さわやかな秋がすぐ
そこまでやって来ます。スポーツや文
化にとさまざまなイベントも盛りだくさん
です。
また、九月十五日は敬老の日。必ず、そ
して誰にも訪れる高齢化。今、身近な老人
に対する敬老精神を思い起こすと同時に、
自分の老後もちょっと真剣に考えてみたい
ものです。
夏の疲れがそろそろ出る頃、ご自愛を。